

2024年3月5日

西日本旅客鉄道株式会社
株式会社JR西日本コミュニケーションズ
株式会社JR西日本イノベーションズ
REALITY XR cloud株式会社

お持ちのスマホで、もうひとつの大阪駅を楽しもう！ 「バーチャル大阪駅 3.0」2024年3月6日（水）開業

西日本旅客鉄道株式会社(本社：大阪市北区、代表取締役社長：長谷川 一明)、株式会社JR西日本コミュニケーションズ(本社：大阪市北区、代表取締役社長：伊藤 義彦)、株式会社JR西日本イノベーションズ(本社：大阪市北区、代表取締役社長：川本 亮)は、REALITY XR cloud株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：春山 一也 グリー株式会社100%子会社)と共に準備を進めてまいりました「バーチャル大阪駅 3.0」を2024年3月6日（水）から期間限定で開業します。



JR西日本グループでは、これまで二度にわたり、リアルの『駅』をバーチャル上に拡張する試みとして「バーチャル大阪駅」の構築に取り組んでまいりました。リアルの『駅』は、「旅立ちの場」や「集いの場」、あるいは「情報が集まる場」といった多彩な面を持ち合わせています。こうしたリアルの『駅』に備わる機能をバーチャル空間上に表現した「バーチャル大阪駅」は、国内外の数多くのお客様にご評価いただき、前回2023年3月に開催した「バーチャル大阪駅 うめきたワールド」では延べ約600万人のお客様にご来場いただきました。

「バーチャル大阪駅 3.0」は、前回と同じく、世界中で累計1,500万ダウンロードを突破したスマートフォン向けメタバース「REALITY」で構築します。対応するスマートフォンをお持ちの方であれば、どなたでもお楽しみいただけます。これまでより更に進化した「バーチャル大阪駅 3.0」をぜひこの機会にご体感ください。

「バーチャル大阪駅 3.0」概要

名 称：「バーチャル大阪駅 3.0」（英字表記：Virtual OSAKA Station 3.0）

事業主体：西日本旅客鉄道株式会社、株式会社JR西日本コミュニケーションズ、株式会社JR西日本イノベーションズ

ワールド運営：REALITY XR cloud株式会社

公開期間：2024年3月6日（水）15:00～2025年3月下旬（予定）

参加方法

利用されるスマートフォン用アプリ「REALITY」のインストールと無料アカウント（アバター）作成が必要です。
配信場所に「ワールドロビー」を選択してご参加ください。



「バーチャル大阪駅 3.0」の特長と楽しみ方

「バーチャル大阪駅 3.0」（以下、「本ワールド」）は、2025年3月下旬まで通年で営業します。リアルの大坂駅さながらに再現・拡張された本ワールドは、アプリ「REALITY」の中で公開されている他のワールドに移動できる『ワールドロビー』として、リアルの駅同様「旅立ちの場」としてご利用いただけます。また、本ワールド内には数多くのコラボレーションスポットが設置されており、ユーザーの皆さまや出展企業/団体様によって、常に変化が生まれる空間となっていることも特長です。ユーザーご自身で変化を生み出し、変化を楽しめる本ワールドをぜひご体感ください。

特長 1：「旅立ちの場」としての駅



「バーチャル大阪駅」からお好みのワールドへ！

本ワールドは、REALITYの『ワールドロビー』となり、アプリ「REALITY」上に公開されている他のワールドへスムーズに移動できる、バーチャル世界の「旅立ちの場」となります。リアルの駅同様、本ワールドから様々な目的地へご出発ください。

特長2：「集いの場」としての駅

「バーチャル大阪駅」が待ち合わせの場に！交流の場に！

本ワールドは、配信するユーザーとそれを楽しむユーザーが待ち合わせや交流を楽しむ場としてもご利用いただけます。本ワールドには、様々な箇所に落ち着いて語り合えるスポットを数多く設けている他、配信活動等でご活用いただけける特設ステージもご用意し、アプリ「REALITY」の特長である「顔出しなしのライブ配信」を行いやすい工夫を凝らしています。リアルの駅同様、列車内やカフェ、広場などに集まって、他の配信者と一緒にワールド内の様々な仕掛けを楽しんだり、特設ステージを利用してライブ配信をするなど、「集いの場」として本ワールドをぜひご活用ください。



特長3：「表現の場」としての駅

「バーチャル大阪駅」がユーザーの皆さまの表現、PRの場に！

リアルの大阪駅では、音楽イベントや写真展といった催しものが常時数多く開催され、鉄道をご利用のお客さまや地域の皆さまが、趣味を楽しむ場にもなっています。本ワールド営業期間中は、ユーザーの皆さまが日頃の趣味の成果を発表し、PRできる様々な企画をご用意します。

例えば、「駅に飾ろう！みんなのバーチャル大阪駅 展示企画」では、テーマを決めて事前に募集したイラストを本ワールド内に設けた特設エリアに展示し、出展者ご自身の活動を存分にPRいただくことができます。募集テーマは、随時REALITYのXアカウントやアプリ「REALITY」内で告知しますので、皆さまからのたくさんのご応募をお待ちしています。当企画以外にも、数多くの企画を予定していますので、詳細は決定次第お知らせします。

(参考)REALITY 公式Xアカウント ⇒ https://twitter.com/REALITY_app



特長4：「情報が集まる場」としての駅

最新の企業や自治体の情報に触れられる！そして、楽しめる！

リアルの大阪駅では、行き交う数多くのお客様に向けて駅構内の広告やイベント等を通じて、様々な企業や自治体等から多様な情報が発信されており、『駅』は最新の商品、情報に触れられる「情報が集まる場」にもなっています。

本ワールドでは、「情報が集まる場」としての駅の一面を拡張し、企業や自治体等の出展広告物などをユーザーの皆さまが「コンテンツ」としてお楽しみいただける空間を提供します。例えば、様々な企業や自治体が発信する情報に触れながらのライブ配信や、出展企業のCM動画を背景とした「やってみた動画」など、ユーザーの皆さまと出展者が本ワールド上で“勝手コラボレーション”することも可能です。

本ワールド開業当初は、JR西日本グループが出展します。様々な鉄道コンテンツやキャラクターが本ワールドをジャックしますので、出展広告物とのコラボレーションをぜひお楽しみください。

開業当初は「JR西日本グループ」ワールドに

本ワールド開業当初は「JR西日本グループ」ワールドとして、3月16日に開業を控えた北陸新幹線 金沢-敦賀間のPRと北陸の魅力をお伝えするブースを出展しています。ホームには北陸新幹線W7系が停車しており列車内に入るといった乗車体験ができます。また、ワールド内には様々なキャラクターと写真が撮れるフォトスポットをご用意しているほか、リアルの大阪環状線各駅で実施中の「大阪環状線NFT駅スタンプラリー」の特別編として、本ワールド内の特設ブースに訪れるごとに特別なNFTを獲得※できます。

(参考)大阪環状線NFT駅スタンプラリー 第4弾の実施について

※NFTの獲得は3月24日までの予定です

https://www.westjr.co.jp/press/article/items/240213_00_press_stamprally_kanjousen.pdf



※“勝手コラボレーション”にあたり、「公序良俗に反する」「法令に違反する」「著作権その他の権利を侵害する」「人権侵害につながるおそれのある」等の行為は禁止します

特長5：あなたも「バーチャル大阪駅長」になりきれる!? 駅長アバターアイテム 販売



本ワールド開業を記念し、

全商品30% OFFの期間限定キャンペーンを開催！

本ワールドの開業に合わせて、JR西日本公認の「駅長制服アバターアイテム」を発売します。リアルではなかなか着ることができない駅長制服がアバターファッションになって登場！本物さながらの“制服”を身に纏い、バーチャル大阪駅長になりきって、ライブ配信や視聴者との交流にぜひご活用ください。本ワールド開業を記念して、2024年3月13日（水）14:59までの期間限定で全商品30%OFFのキャンペーン価格でご提供します。

特長 6：リアル大阪駅×バーチャル大阪駅の連動イベントを実施

3/31（日）大阪駅 時空の広場で音楽イベント開催決定！

本ワールドの開業を記念した音楽イベントの開催が決定！大阪駅(大阪ステーションシティ 5F)時空の広場で、3月31日（日）に開催します。また、本ワールドでは本音楽イベントの生配信のほか、イベント出演者の限定動画を期間限定で公開予定です。

※詳細は追ってお知らせします

※企画内容は変更になることがあります

上記イベントの他、本ワールド営業期間中にはリアルの大阪駅の駅ナカの店舗やイベントとの連動企画を数多く計画しています。「バーチャル大阪駅」ならでは、リアル×バーチャルの世界観にぜひご期待ください。

【参考】アプリ「REALITY」について

■全世界ダウンロード数1,500万を超えるスマートフォンメタバースプラットフォーム

アプリ「REALITY」は、グリーグループのスマートフォン向けメタバースであり、スマートフォン一つで自分だけのオリジナルアバターを作成してライブ配信による交流からゲームまで楽しめるコミュニケーションプラットフォームです。累計1億人を超える来場者を誇る「ワールド」機能でバーチャル空間の中を自由に歩き回り、アバター同士で交流することが可能です。同アプリは2018年に配信開始され、2021年に配信地域を大きく拡大。2022年8月には、月間ユーザー数の約80%を海外ユーザーが占めていると、データが公表されました。さらに2023年11月には、全世界ダウンロード数が1,500万に到達しました。

アプリダウンロードサイト：<https://reality.app/>

【参考】共創企業/団体の募集について

本ワールドでは、ユーザーと企業/団体が共創する新たな空間を社会に提案し、新しい“価値共創フィールド”として育成を図り、これを通じて様々なパートナーと共に未来を動かす多様なビジネスの創出を目指します。ご出展に興味がある企業・自治体のご担当者は下記までご連絡ください。

【出展に係るお問い合わせ先】

株式会社JR西日本コミュニケーションズ

ソーシャル＆コンテンツビジネス局

メタバース・XR担当

virtual-osaka@jcomm.co.jp